

JACIC news

2023
7月号/No.410

JACIC 一般財団法人日本建設情報総合センター

ニュースと解説

第13回「国際土木委員会」の開催

～2023年春のbSIサミットへの参加報告等～

第13回国際土木委員会（委員長：矢吹信喜 大阪大学教授）が2023年5月22日（月）、Web会議にて開催され、2023年春のbuildingSMART International（bSI）Standards Summit（以下「bSIサミット」という）への参加報告等が行われました。

■国際土木委員会

国際土木委員会は、bSIが推進するBIMの国際標準化活動に対して国際的な情報の収集およびわが国の対応方針の審議・提案等を行うことを目的に、一般社団法人buildingSMART Japan（bSJ）とJACICが共同で設置した産学官の委員からなる委員会です。

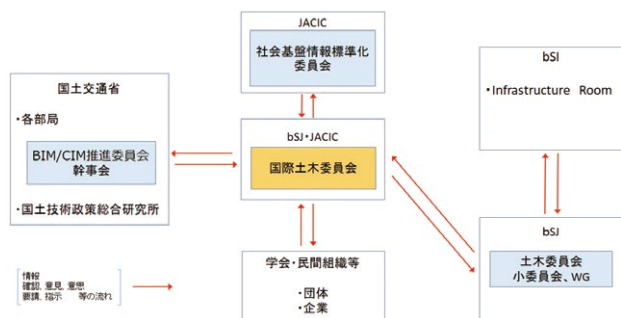


図1 国際土木委員会と関係組織との連携

■bSIサミットの参加報告

(1) 概要

bSIサミットは、BIMの標準化や利用を促進するために、年2回、春と秋にbuildingSMARTの支部が持ち回りで開催しています。

2023年春のbSIサミットは、2023年3月27日（月）から3月30日（木）の4日間にわたって、イタリア（ローマ）の現地会場参加とオンライン参加の併用により開催され、bSJの古屋氏より参加報告が行われました。

今回のbSIサミットは50のセッションに42カ国から725名が参加しました。BIM ソフト間で自由にデータ交換が可能なOpenBIMの重要性、多様性と持続可能な社会の実現に向け「サービス」、「基準」、「人」、「プロセス」がキーワードとして示されました。

(2) インフラ分科会の状況

道路、橋梁、鉄道、トンネル、港湾分野等で構成されているインフラ分科会内では、2017年までのロードマップが確認されました。

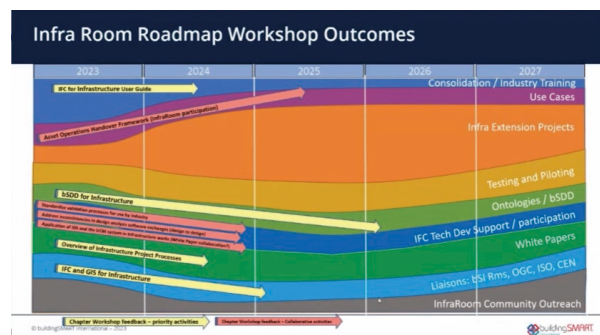


図2 インフラ分科会ロードマップ
（出典：bSI Standards Summit-Rome 2023 Infrastructure Room Session 1より）

■InfraBIM Open2023の参加報告

建設土木分野におけるBIMについて、産官学それぞれの立場での実践例や課題を共有するための国際会議であるInfraBIM Open2023が、2023年1月31日（火）と2月1日（水）の2日間にわたってフィンランド（タンペレ）で開催され、応用地質（株）の和田氏より参加報告が行われました。

本会議では15のセッションに35か国から453名が参加しました。国際土木委員会委員長である矢吹信喜大阪大学教授による基調講演も行われ、インフラDXや2023年度のBIM/CIM原則適用開始、プロジェクトマネジメントにおける課題等が紹介されました。

■IFC関連技術の紹介

「IFC」、「MVD」、「IDM」、今回のbSIサミットでも注目された「IDS」の4つの関係等がbSJの有賀氏より紹介されました。「IDS」は事業に必要な属性情報が「IFC」ファイルに作成されているか、ソフトウェアによる検証が可能になるため、今後「IFC」ファイルの納品時の有効なツールとして期待されています。

■次回の国際土木委員会

次回のbSIサミットは、2023年9月18日（月）から9月21日（水）にノルウェー（リレストレム）での開催が予定されています。国際土木委員会では、引き続き国際的な情報を収集し、国内の関係者への情報共有や適切な対応が取れるように活動を進めて参ります。

（国際土木委員会事務局 庭田敏行）

地方便り

東北地方センターの活動

はじめに

東北地方センターは、東北6県を担当管内として、JACICが提供している各種システムの普及促進及びフォローアップ等を行っております。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5月8日5類に移行したことにより、従来の仕事の仕方が戻りつつあります。

このような状況の中、当センターが関係した主な取組・支援などの活動についてご紹介します。

◆建設技術公開「EE東北'23」への出展

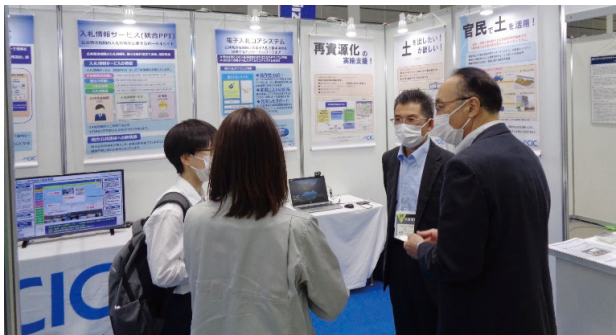
EE東北実行委員会主催の「EE東北'23」が、下記の通り開催されました。

- ・開催期間：令和5年6月7日（水）～8日（木）
- ・場 所：夢メッセみやぎ（宮城県仙台市）

JACICブースでは、弊社が提供している公共調達に関わる各種システム等のパネル展示や、JACICルーム専門画面のデモンストレーションを行いました。

また、新技術のプレゼンテーションでは、「DX時代の新たなマネジメント」と題して三橋審議役により発表を行いました。

技術展全体では、約13,900人（事務局発表）の来場者があり、JACICブースにおいても多くのご来場を頂き、有難うございました。



来場者への説明の様子

◆「東北地方コアシステムユーザ会議」の開催

この会議は、JACICと東北管内の県・市町村の関係団体の参加により、電子入札コアシステムに関する意見交換の場として毎年開催しております。

コロナ感染予防の観点から、対面での開催は2年間休止しておりましたが、昨年度に引き続き今年度も月開催することができました。（6月21日開催）

会議では以下の情報提供を事務局より行いました。

- 1) コアシステムに関する政府等の動向
- 2) コアシステム関連技術の動向
- 3) コアシステムのサポート期間
- 4) その他（情報提供、連絡事項）

会議には、7機関の出席があり、会員相互の意見交換が行われ、特に、電子入札のリモートワークの対応について、各出席者より現状や今後の課題等、ご意見を頂き、無事終了することができました。



東北地方コアシステムユーザ会議の様子

おわりに

JACICでは、コリンズ・テクリス、土木積算システム及び基準データ提供、電子入札コアシステム、建設副産物・発生土情報交換システム等の公共調達に関わる情報システムに携わっております。

ポストコロナの状況下で、健康管理を徹底しながら、弊社が提供している上記システムの普及促進等をおこなっております。

システムの導入の有無を問わず興味をお持ちになった方には、個別に説明等の対応を行っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

（元 東北地方センター長 高橋孝男）

編集・発行 一般財団法人日本建設情報総合センター

〒107-6114 東京都港区赤坂5丁目2番20号 赤坂パークビル14階
TEL. (03)3505-2981(代表) FAX. (03)3505-0414
ご意見・お問い合わせ先: <https://www.jacic.or.jp/about/syozai/syozai.html>
JACICホームページ <https://www.jacic.or.jp/>



編集・構成 日本印刷株
TEL. (03)5911-8660